



岡山大学教育学部
附属中学校PTA



岡山大学教育学部附属中学校PTA

Okayama University Faculty of Education Affiliated Junior High School PTA

持続可能なPTA活動に向けて

岡山大学教育学部附属中学校 PTA
PTA会長 平田 知之

教育理念 自主自律 豊かな心で たくましく

生徒数	
1学年	180人
2学年	175人
3学年	180人
計	535人
※各学年附属小学校からの 入学者約100名を含む	





目的

- ◆学校、保護者が協力してサポートし、子ども達の学校教育をよりよいものにする
- ◆PTA活動を通して、保護者の学校教育への理解を深める
- ◆保護者同士のネットワークづくり
- ◆地域との連携

方針

短時間の活動を、多くの保護者の方に携わっていただく

⇒一部の方だけにPTAの活動が偏るのではなく、多くの保護者で取り組むことにより、より多くの保護者が学校との接点をもち、学校教育への理解を深めることができる。結果、学校・保護者でより連携のとれた、持続可能な子どもへのサポートができる。

PTA本部役員

会長

顧問

副会長

会計監査

会計

書記

PTA専門委員

文化

厚生

広報

5 PTA組織 ー本部役員の仕事



岡山大学教育学部
附属中学校PTA

- ◆ 全体の方針の策定、とりまとめ
- ◆ PTA委員の募集
- ◆ PTA研修会、中附連などへの参加、参加後に情報発信



- ◆ ボランティアの企画、運営

◇ クリーンアップ大作戦



◇ 岡附エス



◇ 卒業ボランティア（3年生のみ）

生徒会執行部から、PTA本部役員に企画提案



文化委員会

PTA会員同士が親睦を深め、学校との繋がりを持つことで信頼を築くこと、家庭で子どもとの会話を楽しんでもらうことができるような活動をする。

- ◆情報交換会
- ◆文化講座・懇親会
- ◆ぞうきん大作戦
- ◆運動会の飲食販売
- ◆私立高校見学



厚生委員会

生徒の安全な登下校をサポートするための活動をする。

- ◆登下校査察
- ◆運動会査察
- ◆校外活動
- ◆地域の交通安全母の会への参加



広報委員会

学校と保護者をつなぐ役割として、PTA活動や、子どもたちの様子を発信する。

- ◆ホームページ/会員ブログの取材・更新（毎月1～2回） * 参観日、生徒会活動、部活動など
- ◆広報誌/新聞づくり（年1回発行） * 学校の取り組み、学年ごとの子ども達の様子



Plan(計画)

2018年度



中学校から仕事を始める保護者も多く、時間の負担で応募が減る傾向。

負担が大きいイメージがあるのではないかな。

附属小以外から入学の保護者の応募が少ない。

委員募集が「挙手制」であることも原因かも。

短時間でより多くの人に携わってもらえるよう募集の仕方を変えたい

Do (実行)

2018年度（移行期）、2019年度以降

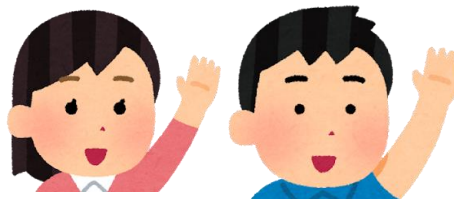
1、募集告知の改訂

◆「短時間の活動を、多くの保護者の方に携わっていただきたい」という方針の告知強化

◆具体的な活動、かかる時間を明記

2、募集方法の変更

挙手制



アンケート制

アンケート

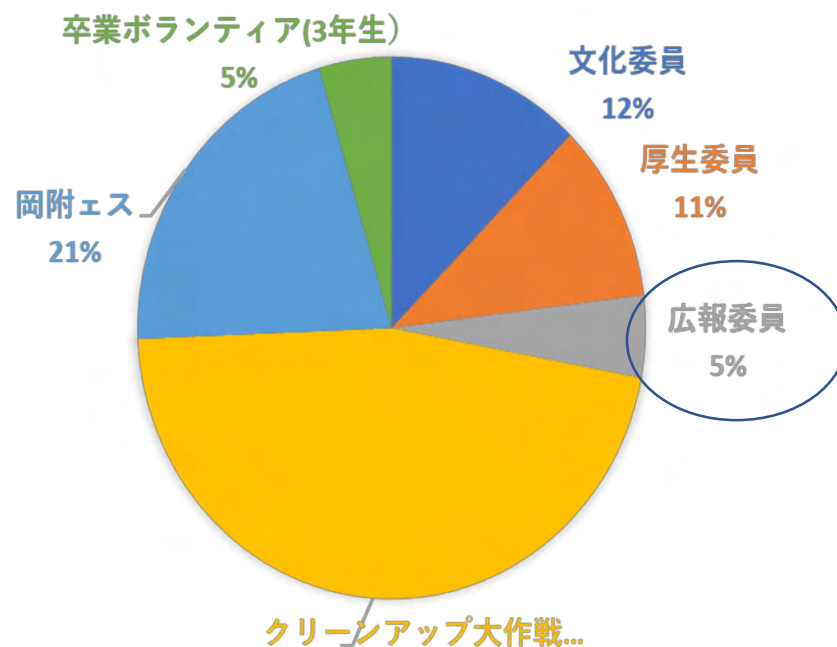


Check (評価)

令和3年度は、**約64%**の347名の参加！

方針通り、より多くの人に学校の教育に参加してもらう状態になっている。
広報委員会の応募が少ないことが課題。

委員	文化委員	43名
	厚生委員	37名
	広報委員	17名
ボランティア	クリーンアップ大作戦	161名
	岡附エス	73名
	卒業ボランティア(3年生)	16名
	合計	347名

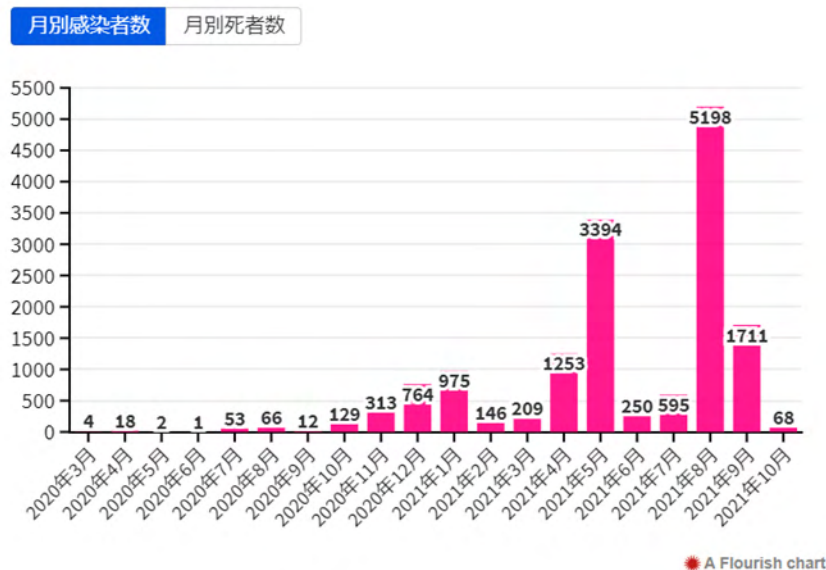


Action (改善)

広報委員会は、1人あたりの活動時間が他の委員会より多く、パソコン作業や原稿作成の難易度が高いイメージもあり、応募が少ない。短時間で多くの人に関わってもらうために見直しが必要。

新型コロナウイルス感染症 の感染拡大

岡山県の感染者数と死者数の推移（月別）



※出典 中国新聞デジタルより

学校を取り巻く 新しい動き

【新しい動き】



新学習指導要領の着実な実施



学校における働き方改革

GIGAスクール構想

「正解主義」や「同調圧力」への
偏りからの脱却

一人一人の子供を主語にする
学校教育の実現



「日本型学校教育」の良さを受け継ぎ、更に発展させる／
新しい時代の学校教育の実現

※出典 文部科学省 中央教育審議会
「令和の日本型学校教育」の構築を目指して
（答申）より

臨時休校

時差登校
分散登校

行事などの
削減・変更

対面活動の自粛
オンラインの活用
拡大

＜5月分散登校の様子＞

昨年度5月末の学校再開の最初は
クラスの半分の人数ずつ登校する分散
登校。生徒から、コロナのつらさを一緒
に乗り越えようというメッセージや、
「学校に行けなくなって友達の大切さ
に気づいた」という声も。



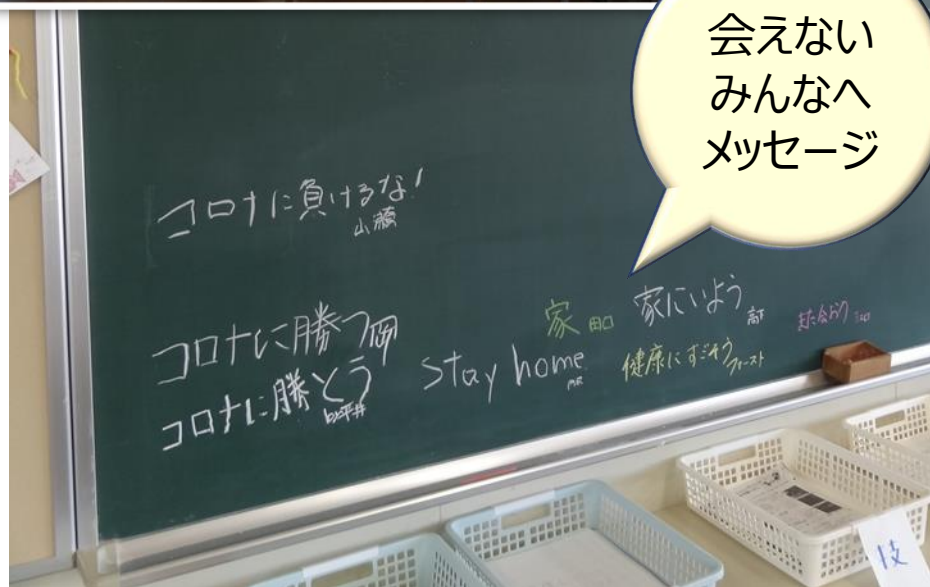
感染拡大防止のため、
アルコール消毒液の設置。
サーキュレーターと扇風機
をまわし窓を2方向に開
放しての換気、手洗いが
徹底されるように

会えない
みんなへ
メッセージ

コロナに負けるな！
山藤

コロナに勝つ
コロナに勝とう
山藤

Stay home
家によう
健康にすまう
山藤



＜生徒会役員選挙＞

＜総合的な学習の時間 成果発表会＞

2019年度



2020年度



臨時休校中の取り組み

郵送課題やデジタル教材などによる
自学自習支援に加え、オンライン朝の会
やオンライン教科質問の時間も。



友達の顔が久しぶりに
見れてうれしかった
(1年生)



先生に質問でき
る時間があつた
ので安心できた
(3年生)

一人一台Chromebookを活用

授業だけではなく、家庭学習でも活用。遠隔でも意
見交換や作品共有、課題の提出ができるように。



課題

- ・コロナ禍の対応で、先生方の負担増。
- ・保護者同士のつながりが希薄。
(特に附属小以外から入学した生徒の保護者の不安大。)
- ・新型コロナウイルス感染症の感染への不安、業種によっては行動制限もありPTA活動に躊躇。
- ・対面の活動に三密を防ぐ工夫など感染対策が必要。
- ・広報委員の1人あたりの活動が多く、応募が少ない。短時間でより多くの人に関わってもらうため見直しが必要。

解決策

持続可能なPTA活動に向けて
重要なことは何か？
を考える



◆コロナ禍での活動方針
の策定

◆活動計画の見直しと
活動内容の工夫・改善

- ・感染対策をした上での対面での活動
- ・PTAメール・SNSの活用
- ・オンライン会議の活用

【方針】

(1) 緊急事態宣言、蔓延防止重点措置の期間中
PTA活動を控える。外部の方との接触がある場合は自粛する。

(2) 上記期間以外の場合
感染対策を行いながら、最低限の人数で分散して活動を行う。

＜校外＞ 外部の方との接触がある場合は、相手先の事情を考慮し実施を検討した上で、感染対策を行いながら実施する。

＜校内＞ 校内の状況により、感染対策を行いながら実施する。保護者の来訪は最少人数におさえ、分散しての来訪などを工夫する。

※ワクチンを接種するつもりだが未接種、基礎疾患があるなど、活動に不安な委員さんから申し出があった場合は活動を控えていただく。

Plan（計画）

- ・文化委員会の主な活動
 - 1.情報交換会(6月頃)
 - 2.文化講座&懇親会(6月頃)
 - 3.運動会飲食販売(9月)
 - 4.PTA研修会〔私立高校見学(11月)〕
 - 5.ぞうきん大作戦(10月～)
- ・6月の情報交換会、文化講座 & 懇親会は、実施しようと企画をしていたが、5月からの感染拡大のため中止することを判断。
- ・今後のコロナ禍の感染状況を鑑みながら、活動再開は慎重に判断。ソーシャルディスタンスが必要な今だからこそ、より必要とされる『人との交流や繋がりを持てる機会』をPTAが継続して担いたい。

Do(実行)

- ・6月に情報交換会が実施できなかったため、「PTA会員専用ブログ」で情報提供。
- ・高校見学は、高校の事情を配慮し、緊急事態宣言、蔓延防止重点措置の期間以外に、感染対策をした上で実施。
- ・委員さんとのやりとりはメールを活用。
- ・ぞうきん大作戦は、10月から実施し、例年よりも募集期間を長くして協力しやすく。

Check（評価）※途中経過

- ・参加募集のアンケートは、Googleフォームを活用し、集計などの負荷を削減。



＜情報交換会＞

中学校生活で気になる不安や課題を解決する情報交換会。



附属小の4年生以上の保護者にも声をかけ、約170名が参加

＜文化講座＆懇親会＞

保護者の困りごとや日頃の悩みを解決するため、講師をおよびして講演やレッスンを受け、その後懇親会を実施。

健康・ウォーキングをテーマにした講座



お弁当づくり講座



＜運動会での飲食販売＞

運動会でお弁当や飲み物の販売をし、飲食販売の売り上げは、子どもたちの環境整備などのために使用。コロナ禍では、飲食販売は感染リスクを考慮して、中止の判断。



＜高校訪問＞

附属中の保護者だけで、少人数でゆったりと見学、説明を聞くことができるため、満足度がとても高い。



＜ぞうきん大作戦＞

子どもたちの環境整備のために活用するぞうきんを作成する活動。お仕事やご家庭のご事情で来校が困難な方にもご参加、ご協力いただける活動のため、約200枚のぞうきんが集まり、保健室・各研究室・昇降口・部活動・グラウンド整備・清掃などで使用！





Plan (計画)

<登下校査察について>

- ・同じたすきを共有することによっての感染を防止したい。
- ・コロナ禍での委員の学校への立ち入りを最小限に控えたい。
- ・お便りや封筒などの印刷・配布など先生方への負担を減らしたい。

Do (実行)

①たすきの使用中止



②チェックシート(回答用紙)をGoogleフォームへ変更



Check（評価）

◆プロセス	変更前	変更後
①事前準備	☐ 配布物 2 点 「登下校査察のお願い」 ☐ 「チェックシート(回答用紙)」	☐ 配布物 1 点 「登下校査察のお願い」 ☐ Googleフォームの作成/メールで送信
	☐ 先生に手配依頼 「査察用封筒」「学年名簿」(たすきチェック用)「たすき」	中止
②査察セット準備	☐ たすきの番号を名簿に記入、封筒の表書き、封入作業	中止
③査察日以降	☐ 回収ボックスの確認	中止
④査察後	☐ たすき返却チェック	中止
	☐ 未返却の方へお便り配布	中止
	☐ 査察報告書作成（自宅作業）	☐ 査察報告書作成（自宅作業）

◆成果	変更前	変更後
学校での活動時間	12時間	0時間
来校回数	2 ～ 6 回	0 回
配布物（印刷物）	1080枚	540枚
封筒使用	540枚	0枚

生徒の皆さんも読んでね

登下校査察報告

附中

～前期の交通査察報告～

査察日時 令和3年 7月5日(月)～19日(月) (3学年保護者担当)

◎登校査察時間 7:30～8:30

◎下校査察時間 16:00～18:00

◎個人懇談期間中 下校時刻 12:10

良かった点

- * 交通マナーを守り、整然と並んで電車を待っていた。(岡山駅電停)
- * きちんとヘルメットを着用し、無理な横断もなかった。(古京交差点)
- * ヘルメット着用、会釈等、マナーよく、傘さしもなかった。(桜橋西清輝橋側)



悪かった点

- * **並列走行**の報告があった。(東商付近、古京交差点、ライオンズマンション徳吉前、桜橋西清輝橋側等)
- * ヘルメットをしていない。(奥市グラウンド入口付近、西大寺町電停)
- * 自転車レーンを走らずに、交差点を横切る自転車が多かった。(西大寺町電停)
- * 自転車の**スピードの出し過ぎ**。(奥市グラウンド入口付近、桜橋西清輝橋側、水道局交差点、ライオンズマンション徳吉前)
- * **歩きスマホ**が見られた。(岡山駅電停)
- * 進入禁止区域での自転車走行が見られた。(東商付近)
- * 横断歩道をはみ出して渡っていた。(桜橋東ローソン付近)



危険場所 (東商前通り)

- * 東商前歩道・セブンイレブン付近は 歩行者、自転車に気をつけて通行して下さい。
- * 南方面(協立病院方面)から**急に侵入する車両**があるので、ぶつからないように注意しましょう。

附中・東商方面



東商前歩道

東商前の歩道は、
徒歩の小学生、自転車の中学生、高校生等が利用します。
お互いぶつからないように、気をつけて通行しましょう。

セブンイレブン付近



セブンイレブン付近の踏切側の歩道は、陸橋も近く、
自転車と歩行者で混雑し大変危険です。注意しましょう。

危険場所(東山電停・デイリー西側道路)



附中方面



自転車の
スピードの出し過ぎは
とても危険だよ！



- * 自転車での通行の際は、**並列走行をせず**、車や歩行者に気をつけましょう。
- * 自転車の**スピードの出し過ぎ**に気をつけましょう。

危険場所 (桜橋)

清輝橋方面



附中方面



桜橋は、
自転車と車との距離が近いから
通行には十分注意してね！
並列走行は危険だよ！！



- * 交通量がとても多く、事故の多い危険な場所です。
- * 車も自転車もスピードが出ているので気をつけましょう。
- * **自転車の並走**は車との接触事故の原因となりやすく大変危険です。
- * **逆走する自転車や歩行者**に注意してください。

その他のアンケートから
気になる危険場所は
奥市グラウンド入口付近です。
車や自転車のスピードの出し過ぎ等
気をつけましょう！！



保護者からのアンケートで気になるコメントは
自転車の スピードの出し過ぎと並列走行です
時間に余裕をもって一列で安全に走行しましょう！
ヘルメットも必ず着用しましょう！



～保護者の皆様へ～

お忙しい中、登下校査察にご協力いただきありがとうございました。
今年度はGoogleフォームよりご回答いただきましたが、たくさんの丁寧なコメントをありがとうございました。
大変参考になりました。
今回は査察結果より良かった点・悪かった点と、特に注意したい危険場所をご報告させていただきました。
これからも引き続き子どもたちが安全に登下校できますよう、ご協力をよろしくお願いいたします。

Plan（計画）

- ・ホームページの認知度が低く、閲覧数が少ない。
→認知度を高め、忙しい保護者の方が、すぐにアクセスできるように。
- ・参観日などの減少で学校の様子を知りたいという声がある。
→親子の会話の糸口となるような伝え方の工夫。
- ・感染リスクを減らす打ち合わせ方法や情報共有の仕方を工夫。

Do（実行）

- ・月に1回程度メール配信でホームページ更新をお知らせ。
- ・ニーズのあるテーマを検討して取材。
- ・保護者に学校の雰囲気伝えたいため、いくつか「1分以内の動画」も掲載。
- ・委員同士の情報共有は主にメール、LINEを活用。打ち合わせは、オンライン会議で実施。

Check（評価）

- ・ホームページの閲覧数
対前年比 約2.5倍増！
（メール送信後1～2日のアクセスが多い）
- ・オンライン会議や、SNSで情報共有することにより委員さんの感染リスク減。
- ・予定より活動時間が長くなりがち。一部の委員さんに偏りがち。短時間で、より多くの委員さんが関わりやすい仕組みづくりが必要。

＜8月に活動計画見直し＞
新型コロナウイルス感染拡大により、取材回数、取材人数を減らす。一人あたりの活動量の調整。





Oct 20, 2020

運動会2020

10月15日 附属中学校運動会が開催されました。附属学園運動会の開催はかきませんでした。今年は学級対抗リレー、選抜リレー、部活動対抗リレーで熱戦が繰り広げられました。迫力のある中学生のリレーの様子、クラスの仲間と協力する様子をPTA会員専用ページにアップしておりますの...



Jun 24

備西夏季大会に向けての各部活動の様子②～卓球部・サッカー部・野球部・陸上部・...

引き続き備西夏季大会に向けての各部活動の練習の様子をご紹介します。卓球部 西日で30度近くに熱せられた、6月10日(金)の16:00。卓球部の練習部屋には約30人の部員が、フットワーク良く練習を行っていました。卓球部は、1年14



Jun 11, 2020

附属中学校の新型コロナウイルス対策

教室の前には消毒液が置いてあります。



Jul 11

第一学年ER平和「戦跡をめぐる」

岡山空襲の時期に合わせ、6月28日から30日にかけて附属中学校周辺にある戦跡を巡るフィールドワークが行われました。附中を出発し、大福寺、浄教寺、玉井宮、附中東防空壕跡をクラス毎に徒歩で回りました。大福寺では御住職より、岡山空襲での被害、何が起ったのかのお話があり、皆、...



動画

- 1 陸上競技部
- 2 ソフトテニス部
- 3 剣道部
- 4 バレーボール部
- 5 バドミントン部
- 6 バスケットボール部女子
- 7 バスケットボール部男子
- 8 卓球部
- 9 野球部
- 10 サッカー部
- ～エンディング～

Action (改善)

- ◆年間の取材回数（年間10回など）の枠を決める。
年に1人1回程度の取材、ペア体制で負担感を下げる。
- ◆活動を細分化。委員1人あたりの活動時間を短く。
- ◆自宅でもできるチェック担当などを増やし、かかわりやすく。
- ◆原稿書くのが苦手でも大丈夫、写真メインで簡潔な原稿に。（基本フォーマットやマニュアル作成）



検討中



2021年度まで

広報委員会(合計14人)

- ① 新聞づくり…10人
・3時間程度の打ち合わせ×3回程度
- ② ホームページ担当…4人
・年に1人2～4回程度
・学校行事の写真撮影、原稿作成



2022年度から

広報委員会 (合計35人)

- ① 新聞づくり…15人 ※来校1回2時間程度
 - ・写真/撮影担当
 - ・学年ページ作成担当
 - ・誌面チェック担当
 - ・デザイン担当
- ② ホームページ担当…20人 ※来校1回2時間程度
 - ・写真撮影担当
 - ・コメント作成担当
 - ・チェック担当



予測困難で変化の激しい環境の中だからこそ・・・

- ◆先生方・保護者・生徒の声を聴く。
- ◆生徒の安心・安全を第一に、
伝統の意味を考えながら、柔軟に対応。
- ◆日々の振り返りを大事に、PDCAサイクルの確立。
いつ、どこで、誰がやってもできる仕組みづくり。



ご清聴ありがとうございました。
より詳しい活動内容につきましてはホームページからご覧ください。

<https://www.fuchu-pta.net/>



岡山大学教育学部
附属中学校PTA

ホーム

お知らせ

PTA活動報告

文化委員会

広報委員会

厚生委員会

あいさつ



岡山大学教育学部附属中学校PTA

Okayama University Faculty of Education Affiliated Junior High School PTA

PTA会長よりご挨拶

岡山大学教育学部附属中学校
PTA会長 平田 知之

本年度、岡山大学教育学部附属中学校PTA会長の職を仰せつかった、平田 知之です。
附属中学校の保護者の皆様には、日頃より本校PTA活動に対し、ご支援ご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。